

平成 27 年度 第 2 回暁木会役員会

1 日 時 : 平成 27 年 12 月 15 日 (火) 18:30~19:30

2 場 所 : 三宮センタープラザ西館 6F 3 号会議室

3 出席者 : 尾原会長、河村副会長

常任幹事 (中山、芦田、福田、山下、北田、石原、小川修、小川清)

KTC 副理事長 (水池) KTC 理事 (宇田) 顧問 (中村、池野、梶谷)

神戸大学 井料教授、三木准教授

(1) 平成 27 年度総会について

①総会付議資料について

- ・ H27 年度暁木会決算(案)、特別会計(学術振興基金、名簿発行)決算(案)の説明
- ・ H28 年度同予算 (案)の説明

※ H27 年度との比較で異なる点について、説明

- (a) 基金の運用利回りの低下 (1.6%→0.21%) により、暁木会会計から学術振興基金への繰入額が増加 (H27:250,000 円→H28 : 350,000 円) 当面(20 年程度)は暁木会予算から捻出可能であるが、慢性的に不足することから、解決策を考えていく。
- (b) H28 年度は名簿発行年のため、名簿会計へ 1,600,000 円繰出
- (c) 名簿発行のため、名簿発行特別会計内の支出として名簿発行費 1,400,000 円、会議費 100,000 円、事務費 200,000 円を計上

質疑応答

Q1 利回りの良い安全な運用先 (定期等) は探したのか。KTC ではネットバンクにより、0.6%程度で運用している。

A1 運用先は H26 年度の総会で諮り、決定している。今後の参考としたい。

②役員改選について

- ・会長(毎年改選)候補として、28 大阪府大門氏、同神戸市水口氏
- ・副会長 (2年毎改選) 候補として、33 神戸市濱村氏、37 大成建設山下氏
- ・常任幹事 (3年毎改選) 候補として、42 神戸市能勢氏、C97 兵庫県奥村氏、同奥村組松尾氏

以上の新役員候補の中から、常任幹事会は下線のある方を推挙したい。

質疑応答 特になし。

③総会進行について

- ・H27 年度総会の進行について説明。概ね昨年度を踏襲する
- ・大学院への進学者紹介を割愛するなどの工夫により、H27 年度はスムーズな進行ができた。

質疑応答

Q1 話のネタになるので、名札に就職先を明記して欲しい。

A1 強制はできないが、学生に記入のお願いをする。

(2) 会費納入状況について

- ・会費会員は現在 1,171 名。物故者や退会による減を新規加入で現状を維持している状態。

質疑応答

Q1 目標の 1,200 名に向けた取り組みをお聞かせいただきたい。

A1 これまで勧誘活動は幹事の同学年や職場範囲に限定されていた。昨年度より若手会員との意見交換会を開催し、特に加入率の低い若手を中心に同窓会活動への理解・協力をお願いし、加入率向上に取り組んでいる。

(3) 暁木会ニュースについて

- ・3月末の発行に向け、原稿を依頼済み。
- ・(井科教授) 研究報告は、最近の取り組み状況を報告する予定

質疑応答 特になし。

(4) 暁木会若手会員との意見交換会について

- ・昨年度に引き続き、若い人に同窓会活動への関心を引き出す仕掛け作りとして H27.11.18 に開催した。参加者は 11 名 (民間 3 名、兵庫県 2 名、神戸市 6 名)

- ・アンケート結果でも同窓会活動の有益性を理解してもらっており、今後も続けていきたいと考えている。

質疑応答

Q1 費用の不足は会計から補填してでも、是非とも続けていただきたい。開始時間 18:30 は遠方からの参加者に厳しい。19:00 開始や土日の開催等、参加しやすい環境づくりを心がけて欲しい。

A1 検討する。

(5) その他

- ・(井科教授) 2/25 修士学生の修論発表会が LR501 で行う。暁木会にも案内するので聴講いただきたい。
- ・(KTC 池野氏) KTC 学術講演会を授業の一環として参加してもらえないか。
→ 研究室に配属された学生なら動員できるが、1~3 回生は難しい。